

ちゅい たれい だれい

2025年11月25日

# 互助

(一人 たれい だれい)

No.23

沖縄教区互助献金委員会

「ちゅい たれい だれい」とは『互いにかけたところを補い合い』という意味です

## 献金への感謝とご報告

主の御名を賛美します。

2025年のクリスマスの期節となり、平和を告げる主のご降誕に喜びと希望を持ちます。今年は「戦後80年」を迎えました。しかし、いまだ戦争の傷跡に心身を痛め（P T S D）、戦前回帰の軍備拡張の現実に、平和をつくりだす者（マタイ5:9）の責務を思う日々です。沖縄・日本の平和だけでなく、世界に主の平和が実現するよう、共に祈り、行動をもって平和の主を証ししたいと思います。

さて、2024年度も他教区教会・個人から104件7,332,979円（遺産贈与により例年以上に多額）、沖縄教区教会・個人から43件628,896円の尊い献金をいただきました。厳しい財政事情にもかかわらず、継続して祈りと献金で沖縄教区を支えて下さり有難うございます。感謝して教区の諸活動、互助へと用いさせて頂きます。

皆様方の上に、主の祝福と恵みをお祈りします。

（沖縄教区総会議長 上地 武）

今回は、沖縄教区に誕生した「ぎのわん教会」をご紹介させていただきます。

今年の5月の沖縄教区定期総会で宜野湾伝道所と志真志伝道所の合併が承認され、「ぎのわん教会」となりました。これまでの歩みを報告します。

宜野湾伝道所は1983年に開設され、村椿嘉信牧師が初代牧師として就任しました。その後、中村信嗣牧師と藤原仰牧師の間に2回の無牧時代を経て、宜野湾伝道所出身の伊波美智子牧師が就任しました。会堂としてアパートの1階を使用していましたが、3年ほど前から駐車場の問題が生じて、この場所の使用が困難になりました。そこで2023年11月に、緊急避難的に沖縄キリスト教センターに移転しました。

志真志伝道所は首里教会が信徒を派遣して、1994年に沖縄キリスト教センター内に開設されました。最初は知花眞康牧師が首里教会と兼務し、デイヴィド・グレイ宣教師、グレイ恵子宣教師、山里勝一牧師が協力教師となりました。1997年に望月智牧師が就任し、現在に至っています。

宜野湾伝道所との関係ですが、2回の無牧時代に望月牧師が代務をしたことから、講壇交換や合同礼拝、平和研修を毎年行ってきました。宜野湾伝道所がセンター内に移転してから合併に向けての話し合いが開始され、合併に至りました。7月13日に上地武沖縄教区議長の司式で、教会設立式と牧師就任式が行われました。多くの皆様のご出席、献金、電報に感謝します。

（ぎのわん教会牧師 望月智・信徒一同）

沖縄教区互助献金委員 田実三男（委員長）羽柴直子（書記）徳門米子 花城静子  
沖縄教区総会議長 上地 武

〒901-2213 沖縄県宜野湾市志真志4丁目24-7 TEL:098-898-4363 / FAX:098-897-6963  
郵便振替「02070-1-22128 日本基督教団沖縄教区」